

平成 30 年度 第 1 回大阪府立貝塚南高等学校 学校運営協議会議事録

日 時：平成 30 年 6 月 15 日（金）15：30～17：00

場 所：大阪府立貝塚南高等学校 会議室

出席委員： 吉川 測雄 氏、 岸田 米夫 氏

（順不動） 加田 博之 氏、 榊原 廣美 氏

欠席委員： 南 芳治 氏、 藤野 信治 氏

1 校長挨拶

（教頭より学校運営協議会実施要項の説明）

2 委員、事務局員の紹介

3 会長選出

会長は吉川測雄氏が承認によって選出。

副会長は藤野信治氏が承認によって選出。

4 会長挨拶

学校運営協議会は学校経営計画の承認が必要になり、人事についても意見が可能で、責任が重たくなった。学校が活性化していくように、本校に入学してくる生徒たちがミスマッチにならないよう、希望して来た生徒たちが活躍できる学校をめざしていく。

5 本校職員紹介

本日参加の本校職員の紹介。

6 報告

- ・進路指導部より平成 30 年 3 月卒業生の進路結果を中心に報告
- ・行事活動部より平成 30 年度の活動予定を報告
- ・第 1 学年より学年独自の行事や生徒の状況について報告
- ・第 2 学年より修学旅行に加え、学年独自の行事や生徒の状況について報告
- ・第 3 学年より学年独自の行事や生徒の状況について報告
- ・首席より広報活動および授業力向上の取り組みについて報告

【質疑応答】

Q、18 歳成人に向けて、何か学校としての取り組みは考えているか。

A、今の段階では具体策はないが今後検討する予定。特に、消費者被害に遭わないよう消費者教育が必要かと思われる。

Q、大学入学共通テストでは記述式の問題も出題される。私立大学一般入試を中心に大学入試が厳しくなっている中、各教科で記述式を伸ばす手立てはあるのか。

A、私立大学の入試の傾向も変わるため、現在情報収集中である。記述対策としては、記

述の実力テストを1月に行う。実力テストに向けて冬休みの課題として記述対策のものを盛り込む予定。また、校内研修で大学入学共通テストを踏まえて、入試の有無にかかわらず世の中で必要な力を育むための授業を研究する。

Q、第2学年において家で勉強しないという課題があったが、具体的な取り組みはあるか。朝読、朝漢字などはどうか。

A、朝学の家があるが、現在検討中。懇談で保護者と話をしても勉強していない生徒が殆どである様子で、考査前の一夜漬け学習の傾向がある。今のところ、家庭学習の重要性を逐一伝えると共に、実力テストの分析会の実施など、教員の意識の向上に努める。

7 協議事項

○平成31年度教科用図書選定について

内容、学習面（分量、配分、素材が適切であるかどうか、表記や図版が適切か、家庭学習に発展するか）を主な観点に各教科、選定委員会で選定を行った。今年度使用したものを継続するものも、変更もある。

【質疑応答】

なし。教科書選定は承認。

○平成30年度学校経営計画について

めざす学校像は変更点なし。中期的目標は働き方改革、勤務時間の項目を追加。本年度の取り組み内容について、平成29年度の自己評価と比較しながら、変更点を中心に説明。

【質疑応答、コメント】

・子どもの減少という現状もあり、もう少し特化してPR（貝南でこれを学べばこういう進路がある）を行うべき。課題は沢山ある。

・私の周りにも教員がいるが、ここで資料を見ると教員はより大変。人間を相手にしている。人を育てるということは本当に大変である。

・家庭学習と言われると、保護者としても耳が痛い。子どもたちはスマートフォンの使用時間が益々増えていきアンバランスな知識を得ている。勉強はもとより、テレビを見ない、世の中のことを知らない現状がある。

・学校がいろんなことを考えてくれていることがありがたい。こういう場のことをPTAの皆さんにも知ってもらいたい。

・新聞を読まない、葉書などの常識を知らないなどもあり、教えることが多い。文化祭の受付や見回りなど、学校行事の際に保護者にも協力していただけたらどうか。

7、事務連絡

第2回および第3回の予定を確認